

# 第5学年

# 言語数理運用科

## 【教科目標】

- 言語や数学的な表現などを用いて表現されたさまざまなテキストを読んだり、数学的に処理したりして理解し、目的に応じて必要な情報を取り出すことができるようにします。
- 取り出した情報を各教科で身につけた知識や経験と関連付けながら、筋道を立てて考え、判断することができるようにします。
- 理由を示し、筋道を立てて表現することができるようにします。

## 【評価の観点】

- 資料から必要な情報を取り出すことができる。
- 取り出した情報をもとに筋道を立てて考え、判断することができる。
- 自らの考えや意見をまとめ、相手や目的に応じて、筋道を立てて表現することができる。

## 【学習予定】

期	学習すること
前期	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 標識の秘密を探ろう。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 複数の標識から情報を読み取り，製作者の意図を考え，それをもとに標識を考え表現しよう。</li></ul></li><li>○ ようこそ広島の街へ～お役立ちガイドを作ろう～<ul style="list-style-type: none"><li>・ 観光地の資料から情報を読み取り，資料を要約してリーフレットに表現しよう。</li></ul></li></ul>
後期	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 給食から自給率について考えよう。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 広島市のある月の給食残菜や，他の資料から，日本や広島のかかえている食料問題を考えよう。</li></ul></li><li>○ 広島路面電車<ul style="list-style-type: none"><li>・ 写真やグラフなどの資料から情報を取り出し，路面電車が再評価されている理由を考えよう。</li></ul></li></ul>